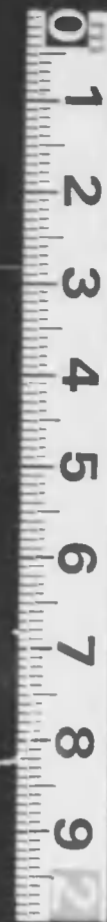


編輯局報情
六月廿四日 第二千二百六十七號

寫眞週報

昭和十七年六月二十四日 第二千二百六十七號



タイ國立憲革命記念日
六月二十四日



天皇陛下御獲兵器を
天覽あらせらる

天皇陛下には大東亞戦争が始ま
つてから皇軍將兵の擧げた種々た
る大戦果を深く御満足に思召され
しばしば御語を賜うてその武勳を
御嘉尚あらせられました。さら
に戦争満半歳の意義ひとしほ深い
六月八日には第一線に勇戦奮闘し
てゐる將兵の武勳や勞苦を親しく
慰ばせ給ふ畏き思召から、わが第
一線部隊が香港やマレー、フィリ
ピン方面で擧げた敵兵器の主な
もの七十餘點を宮内省主馬寮廣場
で天覽あらせられました。

畏くも陛下には、第一線將兵
が奮闘したあとを一つ一つの兵器
に慰ばせられて、いたく御満足の
御模様に見え、しばしば御下問を賜うた由に承りました。

東京
ビルカリス九・四セン
テ高射砲
御獲場所 昭南島

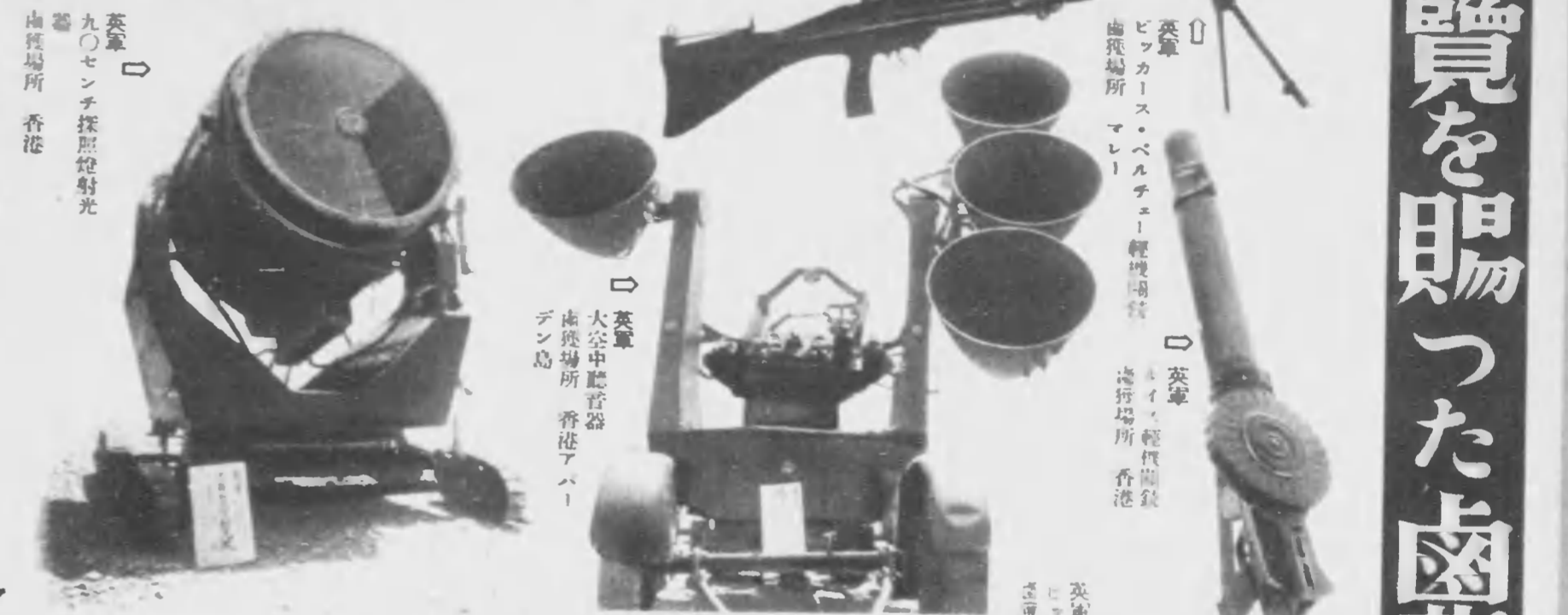
天覽を賜った鹵獲兵器



英軍
トムソン機関銃
鹵獲場所 マレー

英軍
榴弾銃
鹵獲場所 マレー

英軍
七・五センチ野砲
(米國製)
鹵獲場所 昭南島

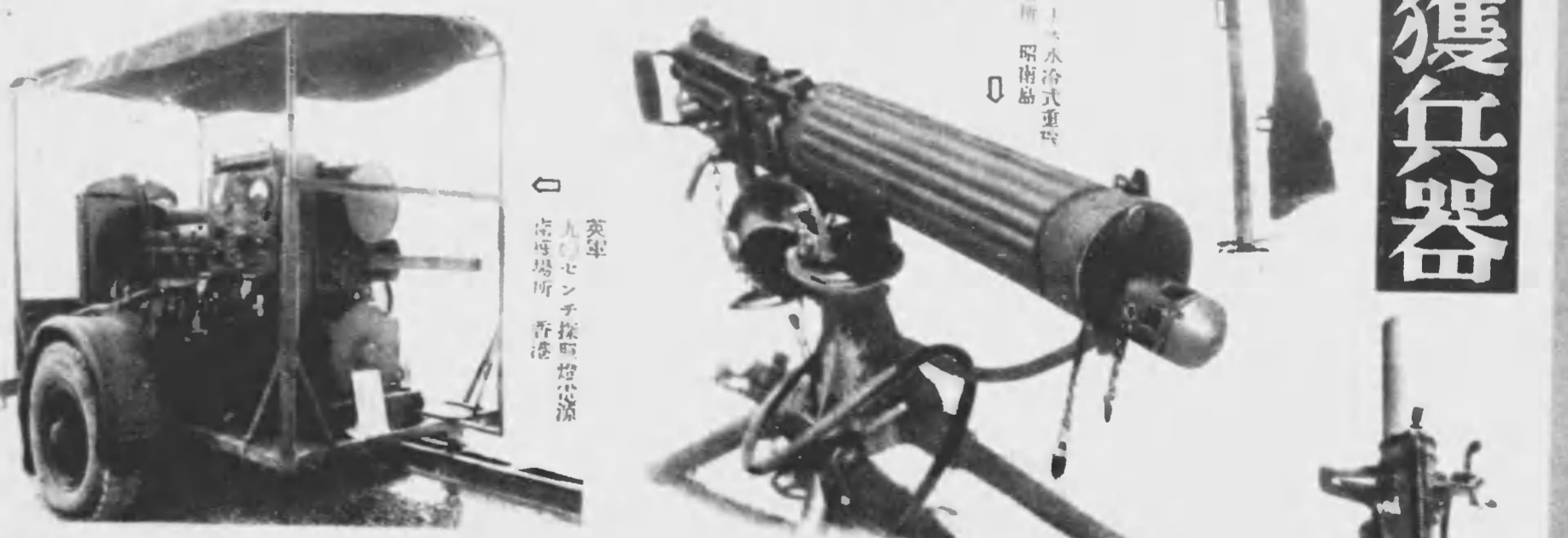


英軍
ビンカリス・ベルチェー軽機関銃
鹵獲場所 マレー

英軍
ワイ、軽機関銃
鹵獲場所 香港

英軍
大空中聴音器
鹵獲場所 香港アハ
デン島

英軍
九〇センチ探照燈射光
器
鹵獲場所 香港



英軍
ビンカリス水冷式重砲
鹵獲場所 昭南島

英軍
九〇センチ探照燈射光
器
鹵獲場所 香港



英軍
八二ミリ迫撃砲
鹵獲場所 マレー

米軍
五〇ポンド
三〇〇ポンド
手榴弾
鹵獲場所 ファイリピン



英軍
ビンカリス一五・二
センチ榴弾砲
鹵獲場所 香港

英軍
ビンカリス四〇ミリ對
戦車砲
鹵獲場所 マレー

米軍
M3 軽戦車
鹵獲場所 ファイリピン



英軍
ランチェスター裝甲口
動車
鹵獲場所 マレー

英軍
マクニールC261型
軍用無線機
鹵獲場所 香港



英軍
E型受信機
鹵獲場所 香港



米軍
七・五センチ自走砲
鹵獲場所 ファイリピン

英軍
手榴弾
鹵獲場所 マレー

英軍
戦車地雷
鹵獲場所 マレー

るすどんせ進躍
國イタ

相首ンスピの國い若 者導指い若



六月二十四日は近代タイ國の誕生日である立憲革命記念日です。わが大東亞戦争開始と共に明瞭、よく米英の覇権を脱して大東亞共榮國の傘下に歸せ参しタイ國の進路をあらゆるしめす、その後今日まで、わが力強き盟邦としての協力をつづける一方、獨立國家として、日に月に躍進をつづけるタイ國の指導

者ピン首相は、今度、本誌を通じて日タイ兩國民の理解を深めるために懇ろな書簡を寄せられました。この機会に、公私ともに眞に國民の師表として仰がれてゐるピン首相の日常を紹介してみませう。

食器のふれ合ふ軽い音と静かな談笑のさわめきがいさゝかにはいりこめてゐる。家庭連と一つの食卓を圍む團圓のひとときこそ總理がタイ國民に求める團結の姿であり、總理のこよなく愛するひと時だ。

在タイ國 杉山、尾崎
兩特派員

動(佛教の戒律に合するやうな戦時生活運動)に集まるわけですが、ピン首相の生活もまた、このラクニウムによつて規定された日常生活を厳密に遵守する、最もよきタイ人の一人としての生活であるといふことができます。

☆ピン首相から讀者に寄せられた書簡

「喜眞週報」の誌上を通じて盟邦日本の國民諸君に親しく御挨拶することを喜ばしく存じます。支那事變以來、且つ大東亞戦争勃發以來、卓軍將兵の偉大な戦果と、國民諸君が鞏固な信念と完全な團結を保持して戦争遂行に邁進してゐられる姿には、心から讃歎と敬愛の念を禁じ得ないものであります。



活動的な總理はゴルフがきらいだ。そしてテニスも最もよい運動だといつて、よくこれに親しまれる。

「地圖を指差し、わが守備部長に鐵の國防を語る總理の顔には英剛たる自信の微笑が浮ぶ。國防の大任は國防大臣たる總理の一身に懸つてゐるのだ。」

「喜眞週報」の誌上を通じて盟邦日本の國民諸君に親しく御挨拶することを喜ばしく存じます。支那事變以來、且つ大東亞戦争勃發以來、卓軍將兵の偉大な戦果と、國民諸君が鞏固な信念と完全な團結を保持して戦争遂行に邁進してゐられる姿には、心から讃歎と敬愛の念を禁じ得ないものであります。

「喜眞週報」の誌上を通じて盟邦日本の國民諸君に親しく御挨拶することを喜ばしく存じます。支那事變以來、且つ大東亞戦争勃發以來、卓軍將兵の偉大な戦果と、國民諸君が鞏固な信念と完全な團結を保持して戦争遂行に邁進してゐられる姿には、心から讃歎と敬愛の念を禁じ得ないものであります。



「喜眞週報」の誌上を通じて盟邦日本の國民諸君に親しく御挨拶することを喜ばしく存じます。支那事變以來、且つ大東亞戦争勃發以來、卓軍將兵の偉大な戦果と、國民諸君が鞏固な信念と完全な團結を保持して戦争遂行に邁進してゐられる姿には、心から讃歎と敬愛の念を禁じ得ないものであります。



家庭のよきパートナーとしての夫人もラケットを手にすると、時としてよき敵手となることもあるといふ。

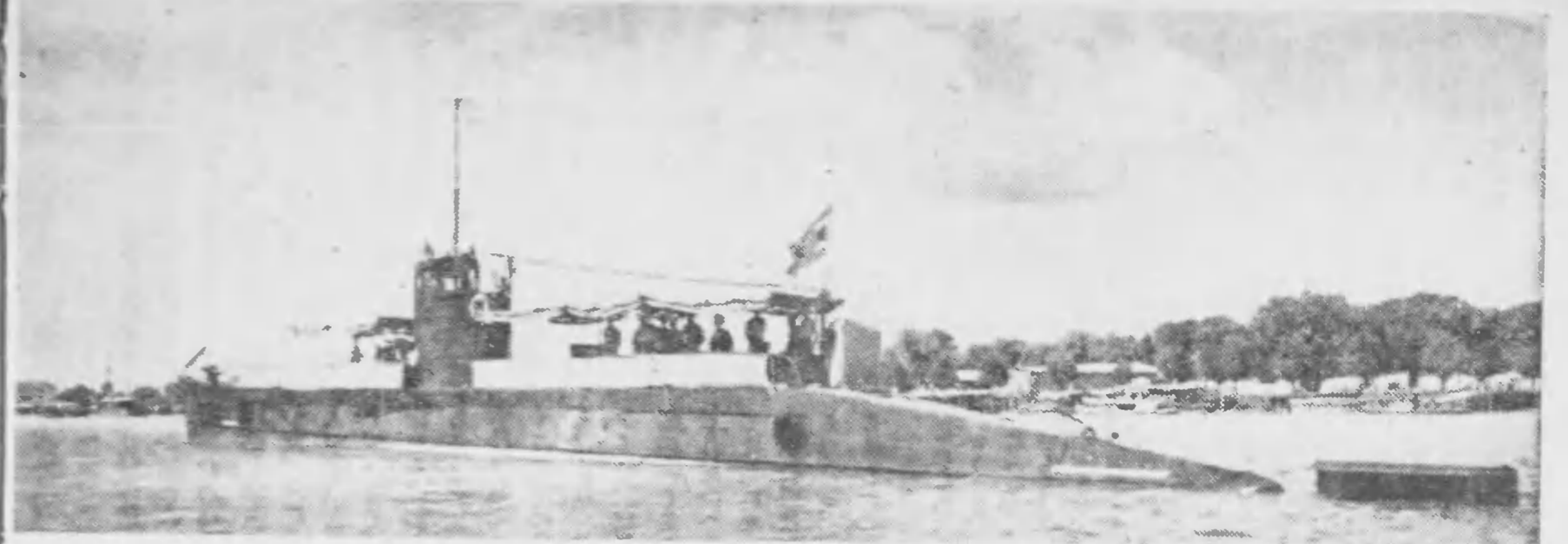


メナム河を渡るタイ海軍の士官水監
 列日のもとに行はれる初年級の執務訓練

金色に輝く佛塔を仰ぎ、昔と變りない悠久の流れを續けるメナムの河畔に立つて、未來の提督たちは古代文化の誇りを現在に再現してタイ國を世界のタイへ押し進めようと大望を抱いてゐる

在タイ國
 杉山、尾崎兩特派員

下右 自由時間には各自が樂器に親しみ情操を培ふ
 下中 古代から傳はる技術に學生は武を練る
 下左 兵學校獨特の格闘

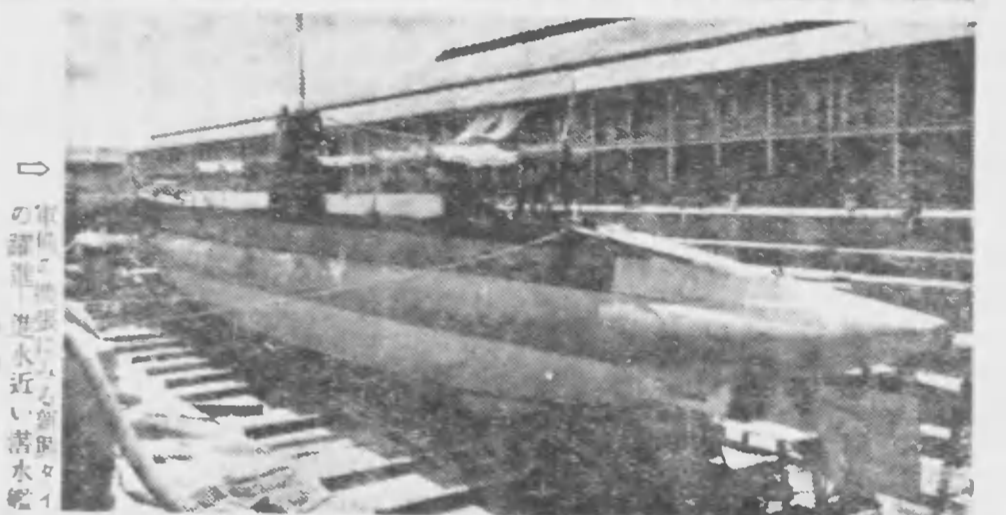


海を持つ國家が、外に離棄するにせよどうしても強力な海軍を持たなければならない。新興國家タイが、約六十年の傳統を持つ海軍軍備の擴充強化に一層の努力を傾けてゐることはまことに改むることである

タイ海軍の母體海軍兵學校は、將來タイを海國として世界に押し出さんとする意氣と熱に燃えた若人の訓練に寧ろ目がない。海軍兵學校はメナム河を挟んでバンコク市の對岸トンブリーにあり、トンブリーは、王宮が現在のバンコク市(プラーノーン)に移される前に一城あつた所で、街こそ大々院、大寺院の光景の跡著しいものがあるが、物寂びた静けさがかへつて軍學府の所在地として相應しいところである

タイ國青年の憧れは軍人になることである。兵學校の入學率なども非常に高率で三、四百人の入學志望者に對して三、四十人ぐらゐしか入學を許されてゐない

修業年限は五年であるが、學生は嚴格な軍規によつて給養され、その生活はタイ國のために一身を捧げ、斷じてタイを護るといふ精神的な教育に總てが集中されてゐる



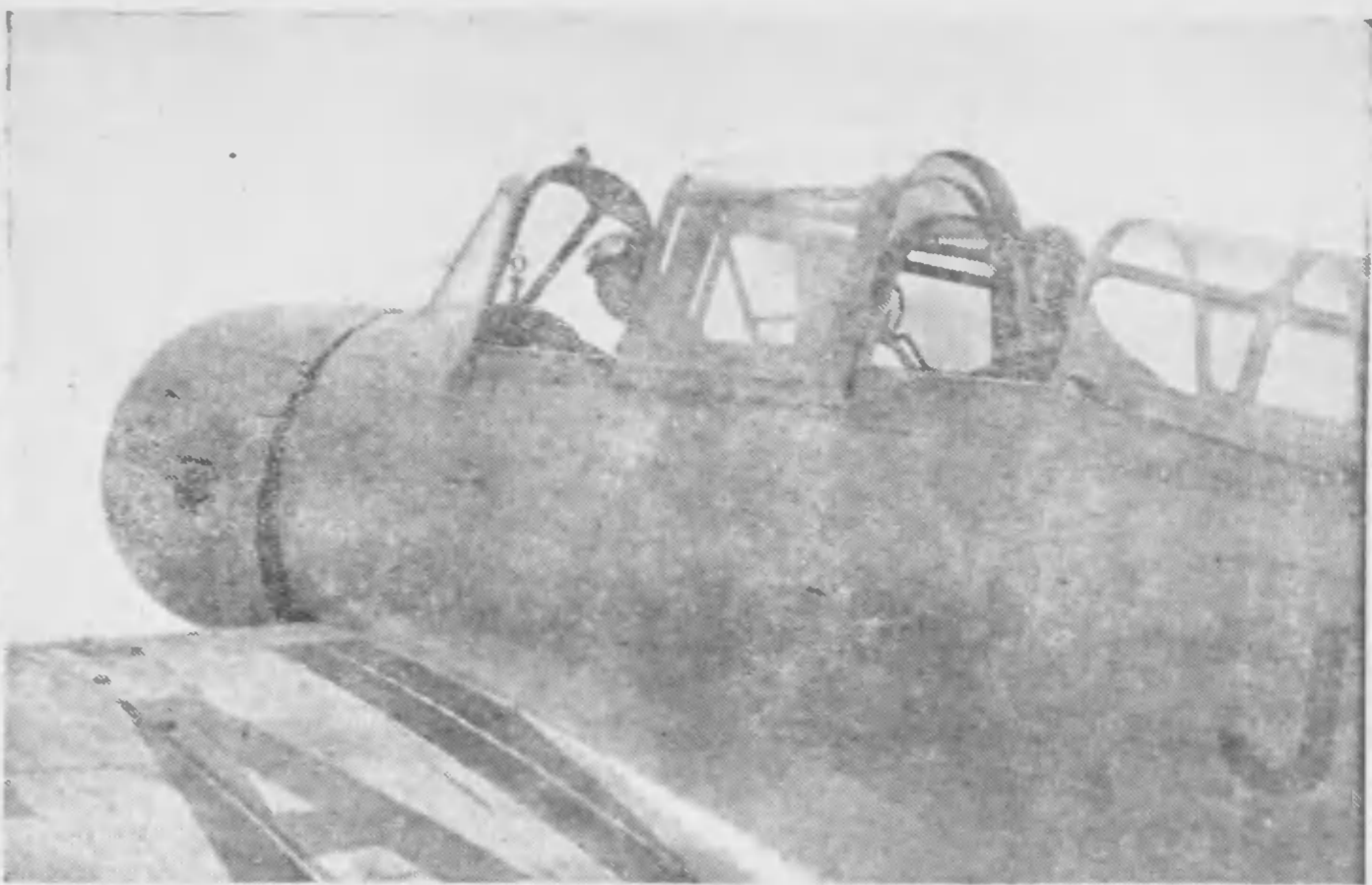
海軍の母體海軍兵學校

メナム河の海軍兵學校





烈々たる空中戦闘の気魄、これは日本の剣に於いてのみ獲得できるのだ。優秀な日本の剣道技術と共に先づこの精神を習得しよう



日本に空軍 タイの若鷲

躍進せんとするタイ國

↑ 空軍の発展に對する日泰親善の推進に、タイ國の若鷲若くは若者、日本の空軍に對しては、先づこの精神を習得しよう

空軍の発展に對する日泰親善の推進に、タイ國の若鷲若くは若者、日本の空軍に對しては、先づこの精神を習得しよう

近代國家の軍備にとつて絶対不可缺のものだ。結々たるわが空軍の活躍は、世界の驚異である。この驚異すべき飛翔を、一軍軍を發揚し大東亞共榮國家の任をはたさうとタイ國から、チヤ・チャラー・ム少尉、カムロン・リラーシリ少尉、ワット・ワット・トムラン・ナエナエ少尉、(戦艦)の四空軍將校が、暹羅のニム米訪して、目下松戸の中央航空機員養成所に入所して、日夜技術の研鑽に、精神の鼓舞に血を流す。この激しい努力を、ついで見ます

★が、故國の空を、飛ぶ若き鳥人の上には、タイ國空軍の洋々たる發展が約束されて見えます。盟邦の若鷲よ、強く高く羽搏け



奮心の飛行を終つて、新機を定めて教官の前へ報告



↑ 上の空の旗、ついに日泰親善空軍を、右のワット・ワット・トムラン少尉



↑ 飛行員隊を率ふカムロン少尉(左端)



↑ 飛行に備へた機材の検査中、飛行員隊の注意を注ぐカムロン少尉

新戦場 浙江省と江西省



大陸の表口浙江省

南方軍の雲南進攻作戦に呼應して、わが支那派遣軍の精鋭部隊は五月十五日支那方面艦隊と協力、浙贛線に配置された敵第三戦區部隊の大規模な進軍を開始し、早くも金華、衢州、常山、江山と浙江省の心臓部をふみにじつて、敵を江浙兩省境へ駆逐し、六月十五日ついに敵の本據上饒を占領しました。

浙江省の北部地区杭州周邊の一帯は支那軍事要衝で、早くもわが軍の手に落ちた金華は、浙江省の支那に沿い、人口一百万、産物も豊富で、また衢州は人口三万、水陸交通が四通八達して、江、開化などの附近各地からの貨物が運送してゐます。ともに敵第三戦區の牙城で、蒋介石が精鋭部隊の最右翼をこゝに据え、極めて重く見てゐたところでした。

かまわぬが軍の手に落ちた金華は、浙江省の支那に沿い、人口一百万、産物も豊富で、また衢州は人口三万、水陸交通が四通八達して、江、開化などの附近各地からの貨物が運送してゐます。ともに敵第三戦區の牙城で、蒋介石が精鋭部隊の最右翼をこゝに据え、極めて重く見てゐたところでした。

この浙江省は浙江省の南にあって東は東支那海に臨み、西は三國志で有名な天目山、懷玉山などの山脈を境として安徽、江西の兩省とつながり、さらに南は福建、雁門の山々で福建省と隣り合ひ、地理的には江蘇省と隣り合ひ、支那の大動脈の一角を占領してゐる。一方、江西省にはすでにわが江西作戦部隊の疾風のやうな進軍が續けられてをり、行動開始以來、僅か一旬の間に南昌より東へ八十キロ、南へ六十キロを進出、撫州、東鄉、崇仁、宜黄、樂安、建昌と相次いで攻め、この一帯よりするわが作戦と呼應して浙贛線にいまや豪華な一大決戦場が展開されてゐる。

玉山の町と揚子江を隔て、浙江省境に接してゐる。浙贛線は、浙江省境に接してゐる。

浙江省が自然の美しさで支那第一といはれてゐるのは、山水の優雅な點と相俟つて、これら水郷のもつてゐる獨特の美しさが大きな助けとなつてゐることは間違ひありません。

浙江省は揚子江の流域にはゆるぎなく、各種の産物に恵まれてゐますが、その主なものは農産物で、米、麥、玉蜀黍なども少なくなく、ことに棉花、茶、繭に至つては全支那でも有数の産地とされてゐます。即ち最近漸く盛んになつた棉花の栽培をはじめ、茶は全省の各地から産出され、特に杭州西湖の龍井茶と紹興附近の綠茶が有名です。また養蠶は昔から非常に盛んで、江浙省といつても首領を争つてをり、また果物類としては蜜柑、枇杷、梨、桃などが支那全體で第一位の産物をあげてゐます。

このほか林産物では樟腦が知られ、漁業も盛んであり、鹽業も振つてゐるといふやうに産物が非常に豊富なところから、これらを原料として工業も相當に發達して生糸、絹織物、紡績をはじめ、精米、醸造、とくに紹興の紹興酒、製茶、製油などの各種の工業が榮えてゐます。しかしこれらはいづれも近代的の設備を備へたものではなく、その大部分は家内工業の域を脱してゐません。

浙江省の都會には杭州をはじめ、寧波、紹興、台州、温州、衢州などがありますが、なかでも首府の杭州は國際的にも廣く知られ、人

中支の大盆地江西省

わが江西作戦部隊はついに省境を突破して江西省に突入、六月十二日には浙贛線の敵の重要空軍基地

地、玉山を占領しましたが、一方、江西省にはすでにわが江西作戦部隊の疾風のやうな進軍が續けられてをり、行動開始以來、僅か一旬の間に南昌より東へ八十キロ、南へ六十キロを進出、撫州、東鄉、崇仁、宜黄、樂安、建昌と相次いで攻め、この一帯よりするわが作戦と呼應して浙贛線にいまや豪華な一大決戦場が展開されてゐる。

玉山の町と揚子江を隔て、浙江省境に接してゐる。浙贛線は、浙江省境に接してゐる。



この江西省は浙江省の西南隅に當り、面積約十六万八千方キロで、一口にいへば周りに山を繞らした中支那の大盆地であるといへます。あの大きな揚子江はこの山々を源とする多くの河が集つたもので、この流域は省の中央を貫いて揚子江に注ぎ、さらに揚子江に通じてゐます。しかしこれらの山々は必ず

のつととなつてゐます。また鐵道には、いまわが軍管理のもとにある南昌、九江間をつなぐ南萍鐵道と、浙江省から起つて南昌を通ぎ、件で洋林鐵道に結びつく、浙贛線とが有ります。浙贛線が事變以來、軍の最も重要な輸送路となつてゐることは、よく知られてゐる。



江とが数へられるに過ぎません。南昌は鄱陽湖の南、贛江の右岸に沿ひ、南萍、浙贛兩鐵道の交叉點に位置して水陸交通の要衝を占める政治都市であり、また九江は南萍鐵道の起點に當り、揚子江に沿ふ省内唯一の貿易港で、ともに事變以來、敵の重要根據地となつてゐるところ、九江は昭和十三年七月、南昌は同十四年五月激戦の後ついに皇軍の占領するところとなつたのでした。

なほ浙贛線にある上饒は江西省に配置された敵第三戦區の本據であり、上饒が陥つては第三戦區は全く潰滅するわけで、相次ぐ敗戦に狼狽した蒋介石は、十二日緊急軍事委員會を招集した結果、贛省に對して上饒死守を厳命したといふことですが、いまやこの上饒の死守も一片の白日夢と化したわけでした。

大東亞戦争日記

十五日 ●東太平洋全海域に作戦中の海軍は四日アリューシャン列島の敵據點ツチハヘーならびに同列島一帯を急襲、五日に亘りこれを反復攻撃、さらに七日以後陸軍と緊密なる協同の下に諸要點を攻略、なほ作戦續行中。

一方、五日洋心の敵根據地ミッドウェーに對して猛烈なる強襲を敢行すると共に、同方面に増援中の敵艦隊を捕獲、低攻を加へ敵海軍の兵力および重要軍事施設に重大なる損害を與へた。

現在までに判明せる戦果
一、ミッドウェー方面(イ)米航空母艦エンタープライズ型、同ホーネット型、甲巡洋艦サンフランシスコ型、潜水艦各一隻撃沈(ロ)破我上空において敵機約百五十機撃墜(ハ)重要軍事施設破壊
二、ツチハヘー方面(イ)敵機十四機撃墜(ロ)大型輸送船一隻撃沈(ハ)軍用機群二隻所大破
三、本件作戦におけるわが方の損害(イ)航空母艦一隻喪失、同一型大破、巡洋艦一隻人破(ロ)飛行機三十五機未歸還



東條総理軍需工場を視察
優秀な兵器を澤山造るといふことは大東亞戦争を勝ち抜くための第一の條件です。この目的を果すためには、全国の兵器製造工場は文字通り全能力を發揮してゐますが、東條内閣総理大臣はこのほど寸暇を割いて日立精機工場を訪れ、活動中の工場を仔細に視察した後、「前線將士の奮闘を想つて、つかりやつてもらひたい」と工員一同を激勵しました。

一、五たび目の事變 記念日

七月七日は支那事變五周年の記念日である。五周年の節目に際しては、我が國民は、この事變の経緯を振り返り、我が國の歴史に於けるこの重要な一頁を、改めて深く認識し、我が國民の精神を鼓舞し、我が國の前途を展望するべきである。この事變は、我が國の歴史に於ける重要な一頁であり、我が國民の精神を鼓舞し、我が國の前途を展望するべきである。

二、防護に十分徹底しませう

戦時生活の防護に十分徹底しませう。戦時生活の防護は、我が國民の生命財産を守るために不可欠である。防護に十分徹底し、戦時生活を安全に送るべきである。

三、郵便貯金に一段と馬力を

郵便貯金の増進に一段と馬力を。郵便貯金は、我が國民の貯蓄を促進し、戦時生活を支える重要な手段である。郵便貯金の増進に一段と馬力を、戦時生活を安定させるべきである。

四、一家こぞつて早起 ラジオ体操

一家こぞつて早起、ラジオ体操。早起とラジオ体操は、戦時生活を健康に送るために不可欠である。一家こぞつて早起し、ラジオ体操を行い、戦時生活を健康に送るべきである。



時貯金切手
毎月の時貯金切手を期し、八月期間に「時貯金切手」(割増金附戦時郵便貯金切手、一枚二圓)を全國郵便局で發行されます。

五、牛馬に草を澤山やりませう

牛馬に草を澤山やりませう。牛馬は、戦時生活を支える重要な畜産動物である。牛馬に草を澤山やり、畜産を促進し、戦時生活を安定させるべきである。

讀者へのお知らせ

讀者へのお知らせ。本誌の発行に際して、讀者の皆様へのお知らせです。本誌の発行に際して、讀者の皆様へのお知らせです。

七 月

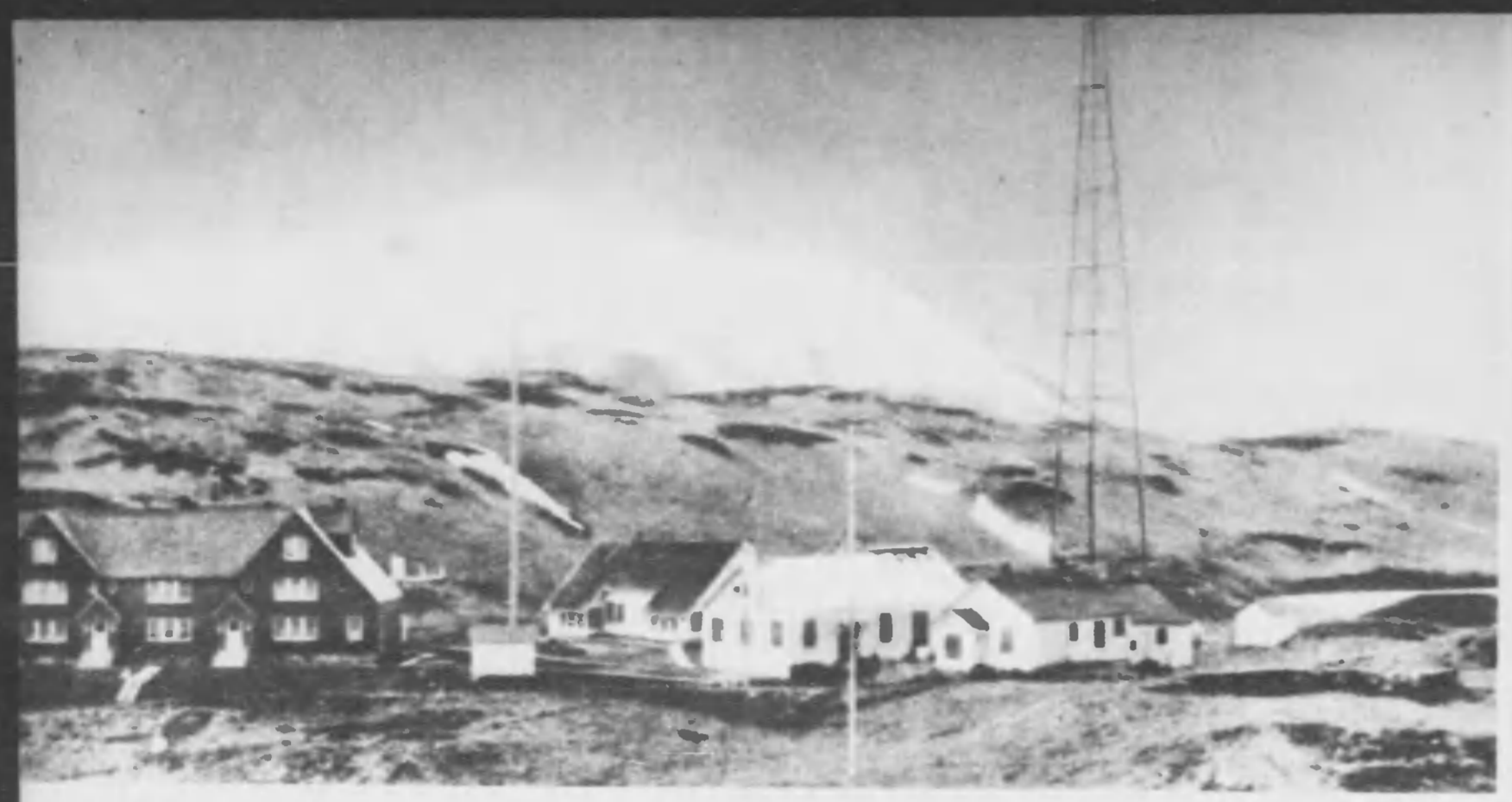
日	月	火	水	木	金	土
	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

- 一日 〇 關門陸道貨物輸送營業開始
- 〇 七日まで戦時産業安全週間
- 〇 三十一日まで戦時生活實踐郵便貯金強運運動
- 七日 〇 支那事變五周年
- 〇 七夕祭
- 八日 〇 大詔奉戴日
- 〇 十五日まで弾丸切手(割増金付戦時郵便貯金切手)賣出し
- 〇 十九日まで戦時國民防護強化運動
- 十三日 〇 海の日
- 〇 八月二十日まで早起ラジオ体操の會
- 二十日
- 廿一日

北極 島列ンヤシユリア



米軍基地



米軍基地

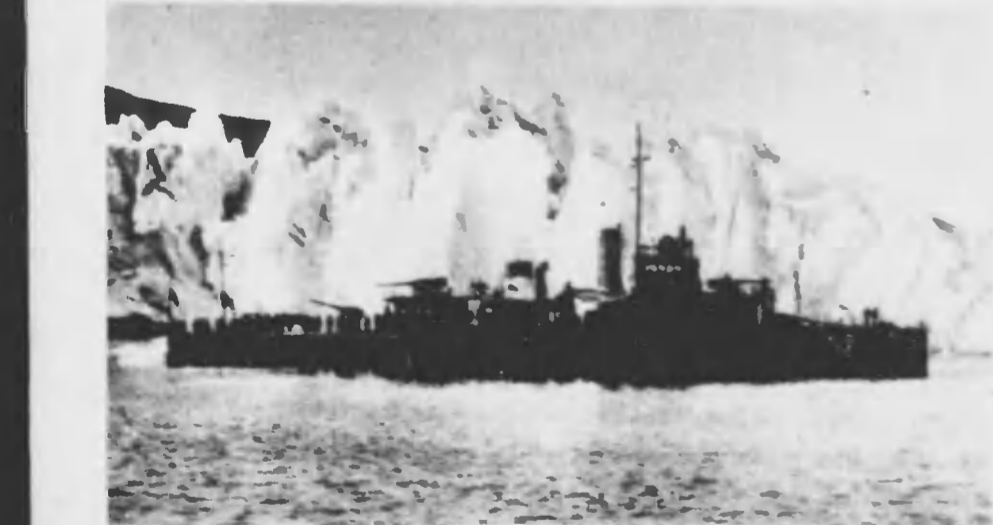
突如、北太平洋に一大作戦が展開された。即ち、太平洋の全海域に作戦中のわが海軍部隊は、六月四日アリューシャン列島の敵艦隊を撃破し、六月七日アリューシャン列島の敵艦隊を撃破し、六月十日アリューシャン列島の各要所に上陸して今なほ作戦中である。一方、敵が最前線基地と特ビミッドウエー島に對しても、五日猛烈な攻撃を敢行、米陸軍航空隊エンタープライズ型一機、ホーネット型一機、巡洋艦、潜水艦各一機を撃沈、飛行機約五十機を撃墜する等、またしても驚嘆すべき大戦果を収めた。

まことに、いよいよ出でていよいよ雄渾な作戦といはねばならず、わが精銳の出撃するところ鬼神も避くのが概がある。かくて、北方からわが本上を阻はうとした敵のとつておきの秘策もあへなく覆へされ、しかもミッドウエー作戦ではうま／＼とわが誘導にのつて虎の子の空母二隻を失ひ、残る空母は僅かに二隻といふ致命的惨状となつて、敵の海上兵力は俄かに影の薄いものとなつてしまつた。かくして、戦ひはるか日附變更線を越えて東太平洋に移り、わが防衛海城は一舉に二千五百哩も延びた。さぞや新しい戦域でわが鋭い太刀が今後傾々浴せられることであらう。この機会にわれ／＼もしばし目を北方に向けて、さしあたりアリューシャン列島とはどんな所かを見て見よう。

地図で見ると、アリューシャン列島はちやうと羽嶺の紐のやうな形勢でアラスカとソ連領チーフナ島の南方海上に飛び散つてゐる。その長さは約二千キロ、大小百五十餘の島々から成つてゐるが、西暦千八百六十七年(慶應三年)に、俄日のないアメリカが、ロシアの國力擴張に堪へず、ついに二百二十万ドルでアラスカと共に買ひ取つたものである。わが國との距離は、東京からチーフナ島の間約四千五百キロ、アリューシャン列島の南端のアツカ島から東京までは約二千五百キロ、アリューシャン列島の北端のウナカ島までは僅かに千數百キロに過ぎない。



ウナカ島にあるラジオ放送局。この地方の米人はラジオを聞き慰安を得るとともに、原住民を救済するに努めてゐた。



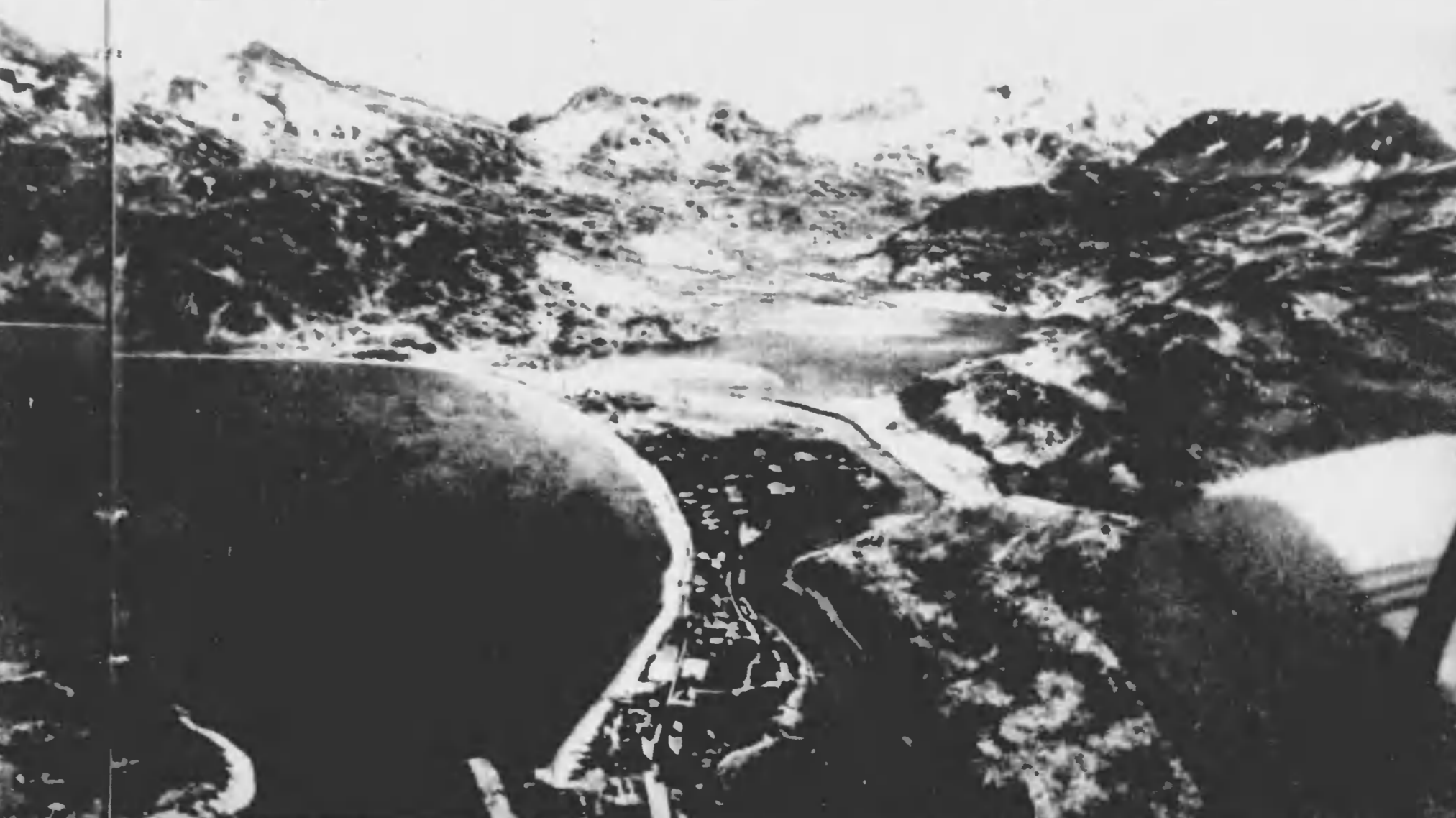
列島の典型的な北海岸。アダク島北岸のモット休火山。

るにあまりがある。では、アリューシャン列島をどのやうな計畫のもとに軍事基地化しようとしてゐたらうか。これは當然アラスカ本土の軍事強化と合せ考へなくてはならないから、その解説は後日に譲ることとし、要するに、ウナカ島、キスカ島、それに西端のアツカ島などが沿つて知られた敵重要軍事基地であつたのである。

さ、アリューシャン列島はすべて火山系の島嶼で、活火山も少なく、秀麗かつ雄大な山々が海面から聳々として聳えてゐる。島には到る所湖沼があり、夏になると全島緑の青草で覆はれ、野生の花が咲き亂れる。しかし樹木は、ウナカ島カニク島を除いて、殆んど生育しない。

しかし、ウナカ島の天下に有名なのは何といつても同じウナカ島の米海軍基地で、今度わが猛襲を受けたダグチハーバーがあるからである(ウナカ島町からは漁路、鐵路ともに一、六キロである)。もと／＼こゝは北米商會社員が居住した寒村に過ぎなかつたが、西暦一九〇二年の例のノームの黄金狂時代にくれあがつたものである。米人はこの地にダンスホール、ホテル、銀行などを建て、原住民をあごで使ひながら金の威力を示して悦び入つてゐたのであつた。

住民の多くはアリューシト人で、冬は狐、熊の狩猟、夏は漁業に従事してゐるが、この他スカンディナビアの漁夫が少数をり、白人は軍人をはじめ、會社、病院、教會、測候所、放送局等の勤人で年々増加する一方であつた。アリューシト人のうちでも最も大きくかつ重要な島はウナカ島である。この島のイリウリウク町、一名ウナカ島町は、島の北側にあり、最も繁華なアリューシト人の町で、夏にはアラスカのノームやブリストル灣または、西アリューシト方面にゆく旅行者の寄地として特に人口が増した。それにこの方面の米警備隊の溜り場でもあり、早くからアラスカ商會社の足場でもあつた。従つて店舗、カフェー、教會、病院、學校等が揃つてゐる。



うせまち待で側左の口入



に供子寄年や士勇の痍傷は席坐



い早もにる乗ばせろ降く早



うせまち立はのもい若



るた然整

へ雑混

を徳道通交
うせまち守

てつ折くさ小らなむ讀新 ← うやぬけかを感迷にたは



車發三り乗二り降一の列一



「さすが軍國だけあって日本國民は電車やバスの乗り降りにも戦争の演習をやつてゐる」これは一外人が皮肉つたラッシュアワーの混雑ぶりです。恥かしいではありませんか。情ないではありませんか。これでは、「大東亞の指導者」が逃げ出します。大國民が泣き出します。「没法子」といふやうな重慶的な考へ方、「エゴイズム」といふやうな米英的な考へ方はもういまの日本には無い筈です。工夫しませう、研究しませう。工夫によつては、研究によつては、どんな混雑も緩和され整頓されなければならない筈です。現に模範的な實例は私たちのすぐ隣りにも澤山にあるのです。負ふた子供に教へられるなどは餘り感心した國ではありません。元巴の混雑から整然たる混雑へ、お互ひが交通道徳を實踐して、能率的に氣持よく戦時下の交通日本を運轉させませう。

てめやを體醜のち勝れわ



大東亞戰爭日誌
石川 介



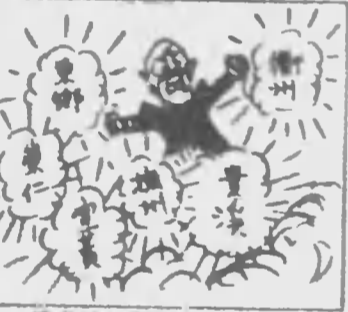
陸軍省の最新式軽戦車



内地に於ける沈黙の戦線



わが国に於ける沈黙の戦線



わが国に於ける沈黙の戦線



わが国に於ける沈黙の戦線



わが国に於ける沈黙の戦線



物荷は山に川を 切符切 切符切 切符切 切符切



なんとやつてさ下はば 切符切 切符切 切符切 切符切



わが子に教へられる 切符切 切符切 切符切 切符切



健康運動



健康運動



健康運動



健康運動

★ 眞報 (週報) ★

昭和十七年六月廿四日印刷発行

編集者 情報局

印刷所 内閣印刷局

定価 一冊十銭 (送料一銭)

全国各地官報販賣所

書店・新聞販売店

材料店

本報からあなたは何を学んだか

- 1 タイ國の元首はどなたでせう (15頁)
- 2 彈丸切手はこんどはいつ賣出されませうか (17頁)
- 3 アラスカとソ連領とを結ぶ物産の紐のやうな恰好をしてゐる島々を何と呼びませうか (18頁)
- 4 タイ國は、キリスト教國、無宗教國、佛敎國、(19頁)
- 5 農家の馬が管状になるのはなぜでせうか (20頁)
- 6 アラスカとソ連領とを結ぶ物産の紐のやうな恰好をしてゐる島々を何と呼びませうか (21頁)
- 7 江西省と浙江省とはどちらが東でどちらが西でせうか (22頁)
- 8 タイ國にも海軍兵學校があらませうか (23頁)
- 9 浙贛鐵道といふのはどこを走つておますか (24頁)
- 10 アメリカはアラスカとアリゾナ列島を昔ロシアから買ひ取つたさうでせうか (25頁)

一冊十銭としてあなたは何を学んだか

貯蓄で翼賛

一圓の貯金は敵陣に數發の彈丸を打ちこむことです
東亞共榮圈確立への一步前進です
みんなで一錢一圓でも多く貯蓄して銃後奉公の
責務を全う致しませう！

十五銀行

頭取 入間野武雄

(列強報道)・A4判規定用はより大の書本)